

(四) 外航機帆船

	月輸送量(千吨)	月所要重油(吨)	物動月配當	要月特配
計 畫	92	750 (142隻)	750	
追加査定				
一月	32	260 (⊕50隻)	—	260
二月	76	620 (⊕70隻トシ計⊕120隻)	—	620
三月	128	1,040 (⊕80隻トシ計⊕200隻)	—	1,040
				1,920

機帆船外航統制輸送組合ハ本年11月指定団体トナリ142隻ヲ以テ遞信省ニ於テ往航、復航別ニ品名、積地、揚地、數量ヲ毎月指定輸送ヲナシ居ルモノニシテ月輸送量45千吨程度ナリ

希望要求ハ1-3月⊕200隻ナリシモ組合ノ現状ニ鑑ミ上記ノ如ク査定セリ

即チ一月ハ⊕50隻(現在加入申込70隻程度アリ)二月ハ⊕70隻三月ハ⊕80隻トシ増加隻數ハ實現確實ナリト認ム

(六) 一般機帆船

	月輸送量(千吨)	月所要	物動月配當	要月特配
計	1,080	7,555 (1万ト)	7,555	—
希望要求	1,300	9,200	7,555	9,200
査定	一月	65	7,555	455
	二月	165	7,555	1,400
	三月	325	7,555	2,300
				4,155

希望要求月 9,200 軒 對シ未統制ノ現

1月5%、2月13%、3月25% = 査定

増配量 1-3月分 455+1400 4,155 軒

一般機帆船ノ輸送主要物資(現状)左ノ如

石油、ドラム罐入石油、鹽、セメント、耐火煉瓦、木炭、米、甘藷、銃銅

閣中第五三〇號

案起

昭和十六年十二月二十日

閣議決定
昭和十六年十二月二十日施行

昭和 年 月 日

內閣總理大臣



內閣書記官長

內閣書記官



外務大臣

板

海軍大臣

大

商工大臣

五

厚生大臣

條

內務大臣



司法大臣

五

遞信大臣

五

鑛務大臣



大藏大臣

興

文部大臣

五

鐵道大臣

五

陸軍大臣



農林大臣

五

拓務大臣

五

別紙企畫院總裁上申

南方資源開發ニ對スル民間人ノ出
願等處理ニ関スル件
右閣議ニ供ス

通牒案

昭和十六年十二月三日

内閣書記官長

各省大臣

企畫院總裁

對滿事務局總裁

情報局總裁

永(香)通

興亞院總裁

南方資源開發ニ對スル民間人

出願等處理ニ関スル件

標記ノ件別紙ノ通閣議決定相成候
條依命此段及通牒候

主任 總務室第三課 湯川書記官

企畫院上申第四六九號

昭和十六年十二月三十日

企畫院總裁 鈴木貞



內閣總理大臣 東條英機 殿

南方資源開發ニ對スル民間人ノ出願等處理ニ關スル件

南方資源開發ニ對スル民間人ノ出願等處理ニ關シ別紙ノ通閣議決定相成様致度此段及上申候

內閣

極秘

南方資源開發ニ對スル民間人ノ出願等處理ニ關スル件

昭一六・一二・三〇

南方資源ノ開發ニ關スル民間人ノ個々ノ運動ニ對シテハ輕々ニ之ヲ
取扱フコトヲ避ケ必ス第六委員會ノ議ニ付シ之カ決定ヲ爲スコト之
カ爲各省ニ對シ民間人ノ出願等アル場合ニハ直チニ之ヲ第六委員會
ニ廻付スルコト